

【報道関係各位】

unerryと博展、イベント集客特化のデジタル広告「イベシル AD」を提供開始

～リアル行動ビッグデータの解析に基づく高精度ターゲティングを実現 増加傾向にあるハイブリット型イベントにも、リアル・デジタル両面の消費者行動データを活用して対応～

リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」を運営する株式会社 unerry（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：内山 英俊、以下、unerry）はイベントを中心に企業のマーケティング活動を支援する株式会社 博展（本社：東京都中央区、代表取締役社長：田口 徳久、以下、博展）と、月間 200 億件超のリアル行動ビッグデータの解析に基づく精度の高いターゲティングを実現するデジタル広告『イベシル AD』のサービス提供を開始いたしました。

『イベシル AD』は、2020年10月より提供開始したイベント DX サービス『イベシル』のうち、特に顧客からの評価も高いデジタル集客広告に特化したサービスです。

『イベシル』詳細についてはこちらをご参照ください (<https://www.unerry.co.jp/news/eventdxsolution/>)。



背景

unerry はイベントマーケティングにおける知見豊富な博展とともに、リアル行動ビッグデータを活用した来場者分析・集客・イベント会場の混雑可視化および事後フォローまで踏み込んだイベント DX サービス『イベシル』の提供を通じて、数多くのイベント企画実施をご支援し、その成果に高いご評価をいただいております。

『イベシル』提供開始の 2020 年以降は、コロナ禍を機にイベントのオンラインシフトが急激に加速。イベント主催者および出展企業はより主体的な集客施策が求められ、またデジタル上での高精度なターゲティングが重要度を増したことで、『イベシル』メニューの中でも、特に集客広告サービスへのご関心が高まりました。

2022 年においては、オフライン開催が増加するとともに、オンラインとの開催を組み合わせるハイブリッド型イベントも注目を集め、両面の特徴を理解した上での、トータルでのコミュニケーション設計が求められると想定されます。

イベントトレンドの変化とお客様からのご要望を受け、この度『イベシル』のうち、集客広告メニューを単独でご利用可能な『イベシル AD』の提供を開始します。unerry と博展の 2 社が『イベシル』の提供実績を通して得たノウハウを集客広告サービスに凝縮。リアルとデジタルをまたぐ高効率な配信と効果計測でイベント主催者および出展企業の皆さまのビジネスに貢献してまいります。

イベシル AD とは



『イベシル AD』は unerry のリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」を利用し、過去の行動データを参照することで、イベントへの熱量が高い人へ向けてデジタル広告を配信できるサービスです。

特徴 1：リアル行動ビッグデータを活用した高精度ターゲティング

長年イベントを企画・運営する博展が蓄積してきたイベントデータベースと、unerry の「Beacon Bank」に蓄積される月間 200 億件超の屋内外のスマートフォン位置情報ビッグデータを掛け合わせることで、よりイベントテーマに興味関心が高いユーザーを発見。オフラインで開催された過去の自社イベントや、テーマの似た関連イベントに実際に訪れたと推測されるユーザーにアプローチ可能なため、オンライン・オフラインイベントともに、通常のデジタル広告よりも精度高く、来場に繋がるターゲティングを実現しています。

特徴 2：媒体活用のノウハウとクリエイティブ

『イベシル』の提供を通して得られた媒体活用のノウハウと、イベントでの顧客体験を創造する博展が提案する、“刺さる”クリエイティブをイベントテーマに合わせて柔軟に組合せ、また高速 PDCA によるデジタル広告配信の最適化を図ります。

特徴 3：オンオフの効果計測によるリアルとデジタルをまたぐ予算最適化

オンライン・オフラインのいずれも効果計測を行うことで、媒体を超えた予算配分の最適化や再配分が可能に。広告施策効果のトータルでの評価を踏まえ、次回イベント開催のプランニングや、マーケティングプランを継続的にご支援いたします。

実績例

あるメーカー企業様によるオンライン展示会の集客施策においては、ターゲットが関心を持ちそうな過去展示会选择し、位置情報からその来訪者に対して広告を配信。一部のセグメントでは広告クリック率 (CTR) 最大 50% を超え、クリック単価 (CTC) は従来のターゲティング方法の 5% に抑えられるなど高い費用対効果を発揮いたしました。媒体別に細やかなチューニング、クリエイティブ開発を行うと共に、関心度の高いターゲットに対してデジタル広告を届けることで「イベシル AD」では、費用対効果の高い広告が運用できます。

※「Beacon Bank」は日本国内における株式会社 unerry の登録商標です。

< お問い合わせ >
株式会社 unerry
内山、柳田
information@unerry.co.jp

▼株式会社 unerry <https://www.unerry.co.jp/>

代表者：代表取締役社長 内山 英俊

所在地：〒105-6415 東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー15階

設立：2015年8月

事業内容：日本最大級のリアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank® (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営。月間 200 億件以上の位置情報ビッグデータ、購買データ、独自 IoT センサー等により「実社会をデータ化」し、リテール企業の売上向上に向けた「販促 DX 支援」や「OMO コミュニケーションプランニング」、スマートシティや MaaS に向けた「人流・混雑解析」「行動レコメンド」サービス等を展開している。

▼株式会社 博展 <https://www.hakuten.co.jp/>

代表者：代表取締役社長 田口 徳久

所在地：〒104-0045 東京都中央区築地1-13-14 NBF 東銀座スクエア9階

設立：1970年3月

事業内容：「Communication Design®」の提供を通じて、人と人が出会う”場”と、そこで生みだされる感動や経験の”体験”をより価値あるものにするために、「Experience Marketing」を事業領域とした、コンタクトポイントにおけるコミュニケーション開発及び統合型マーケティングソリューションの提供を行っています。